

【水と手をつなぐ】

翔凜中学校 二年 長谷川 沙絵

水は、私達が生きるうえで、とても大切なものです。水があることで、私達の生活は成り立っています。限りある水資源を未来に残していくためにも、私達にできることは、あるのでしょうか。

私は今、千葉県に住んでいます。千葉県は東京デイズニールランド、東京ドイツ村、成田空港と国際的に有名な観光地が集まっています。ですが、千葉県の水の使用量は、全国十二位とあまり高くない順位です。東京デイズニールランドの一日の水使用量は、約七千 m^3 となり、水道代に直すと、一日に三百万円を使用していることになりました。では、なぜ十二位という順位になるのでしょうか。それは、観光地、千葉県に住んでいる人々の協力によって成り立つのです。

東京デイズニールランドは毎年、世界各国から多くの人々が訪れます。そのため、水の使用量も、きわめて多量です。ですが、毎日大量の水を外部から購入しているわけではありません。使用された水は、東京デイズニールランド内の水処理施設に送られて浄化されます。浄化された水は、トイレの洗浄水として再利用されています。一年間で使用される二五六〇千 m^3 のうち、四六〇千 m^3 はこの浄化された水を使用しているのです。それだけではありません。私達が買うパークチケットのうち、百五十円が水道代にあてられています。また主に水を使うパーク内のレストランなどでは必要最低限の水を利用しています。このように、一年に多量の水を使う観光地は必要以上に水を使わないように節約しているのです。それは観光地だけではなく、私達千葉県民も努力をしています。私の母は、料理をするとき、決して水を出しっぱなしにすることはありません。母に聞いてみたところ、「少しでも水を節約できるように努力しています。」と言っていました。おばも、「花に水をあげるときは必要以上に水を使わない。」と言っています。私が毎日通っている中学校でも、節約をしているところが多くみられました。このように

して、観光地だけでなく、私達も日頃から努力をしているのです。これほど大切なことであり、水資源を守ることにもつながります。一人一人がもう少し、水資源を守る取り組みをすることで未来に役立つことができるのです。

では、水を必要以上に多く、使いすぎてしまうと、私達の未来はどうなってしまうのでしょうか。必要以上に水を使ってしまうと、食糧危機を招きます。小麦などの穀物の栽培には大量の水が必要です。最近だと、世界では人口増加に伴って、食糧を増産する必要があるため、今よりもより多い水の量が必要となります。また水をめぐって、国際紛争が起きてしまう可能性もあります。リオグランデ川をめぐって、すでにアメリカとメキシコが紛争を起こしてしまったり、今後、ナイル川をめぐって、エジプトとエチオピアが紛争をおこしてしまうと言われていきます。世界平和実現のためにも、私達と水は切ってもきれない関係になっているのです。

水の危機は、私達の危機です。私達が起こすものは、私達の中に原因があります。一人一人がもっと危機感を持ち、必要以上に水を使わないようにすることが大切です。もっと水を大切に思うこと、限りある水資源を未来に残していくために、改めて水と、手をつなぎ、生きていくことが大切であると思います。私達はこれを覚えておかなければなりません。私は限りある水資源のために、私達のためにもっと努力を続けたいです。